



# みなみ

令和6年7月19日  
第423号  
燕市立燕南小学校

## 「夢や目標」に繋がる、安全で充実した夏休みを！

～ 長期のお休みにしかできないチャレンジで自己肯定感を、  
お手伝いを通して勤労観を育みましょう ～

校長 富田 一志

この1学期を振り返ると、子どもたちは「燕南っ子」らしく、それぞれの個性をそのらしく輝かせました。まさしく一人一人の「らしさ」を大事にする「桜梅桃李（おうばいとうり）」な教育活動が展開された、そんな一学期だったと思っています。

今年度は、運動会など大胆に活動を見直し、「子どもの笑顔を中心に据えた」教育活動ができるよう邁進してまいりました。その結果、子どもたちは、「のびのび」と自分自身を成長させることができました。

「子どもたちが成長している」、これは保護者の皆様、地域の皆様の愛情に子どもたちが包まれ、支えられ、励まされているからです。本当に感謝申し上げます。

さて、いよいよ7月24日（水）から夏休みになります。進級した年度初めに描いた素敵な願い、「夢や目標」を強く意識して、学校ではできない様々なことに「チャレンジ（挑戦）」する体験を通して、更なる成長をしてほしいと願っています。そして自己肯定感（≡自分大好きな気持ち）をぐんぐん高めてほしいです。

その他、2つのお願いを考えました。

### ☆☆「お手伝い」で、勤労観と感謝の気持ちをはぐくむ夏休み☆☆



「手伝う」とは、「人の仕事を助けて一緒に働く。手助けをする。」ということです。夏休みは、自分のことは自分ですることとともに、人のためになる「お手伝い」をたくさんする夏休みにしてほしいと思います。



将来働くことを意識しながら、そして、いつもお世話になっているお家の人や様々な人に感謝する気持ちを込めて「お手伝い」をする。このことによって、「自立」に向け

た様々な力、特に誰かの役に立つことを喜ぶ気持ち、勤労観を身に付ける夏休みになると思います。

### ☆☆「安全・健康」で、自分の命と健康は自分で守る夏休み☆☆

夏休みは、事故やけが等に十分気を付けてほしいと思います。「安全・健康」で過ごせるように、危険な場所には近づかない。そして、危険なことに繋がることはしない。健康と交通事故に気を付け、規則正しい生活をする。

「自分の命は自分で守る」夏休みを過ごし、自己管理能力を育んでほしいです。

長い夏休み。「チャレンジ」「お手伝い」「安全・健康」の3つで、今と未来に向けての「社会を生き抜く力」が子どもたちにはぐくまれることを願っています。

いずれにしましても、この1学期、子どもたちは、保護者の皆様や地域の皆様に支えられ、様々な教育活動を通して成長することができました。本当にありがとうございました。